



## 平成27年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 イムラ封筒  
 コード番号 3955 URL <http://www.imura.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年12月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 井村 優  
 (氏名) 河合 新一

TEL 06-6910-2511

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年1月期第3四半期の連結業績(平成26年2月1日～平成26年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第3四半期	17,044	4.0	383	45.3	477	45.4	311	12.2
26年1月期第3四半期	16,392	2.4	264	467.6	328	162.9	277	391.5

(注) 包括利益 27年1月期第3四半期 330百万円 (△10.7%) 26年1月期第3四半期 370百万円 (246.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第3四半期	14.60	—
26年1月期第3四半期	13.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第3四半期	20,083	11,844	58.9
26年1月期	19,813	11,556	58.2

(参考) 自己資本 27年1月期第3四半期 11,821百万円 26年1月期 11,541百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年1月期	—	0.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年1月期の連結業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,090	1.1	300	36.0	330	8.4	150	△41.8	7.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年1月期3Q	21,458,740 株	26年1月期	21,458,740 株
② 期末自己株式数	27年1月期3Q	101,533 株	26年1月期	101,533 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年1月期3Q	21,357,207 株	26年1月期3Q	21,357,207 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、本資料の発表日現在における経済環境や事業計画等に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策・金融政策により緩やかな回復基調にあるものの、一方で消費税率引き上げの影響により個人消費に弱さが見られるなど、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは、企業・社会のコミュニケーションに幅広く貢献できるよう、徹底した構造改革に取り組み、お客様との強固な信頼関係の構築を図るとともに、品質保証体制の強化および製造原価の低減に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は170億44百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は3億83百万円（前年同期比45.3%増）、経常利益は4億77百万円（前年同期比45.4%増）、また、工場周辺用地の取用に伴い、移転補償金36百万円を特別利益に計上したことなどにより、四半期純利益は3億11百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## (封筒事業)

官公庁関連及び金融機関向けの売上増に加え、商品仕入の強化による売上増などもあり、売上高は135億96百万円（前年同期比2.5%増）となりました。損益面では、時間外手当や運搬費が増加いたしました。固定経費の削減に努め、営業利益は2億70百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

## (メーリングサービス事業)

総合提案力の強化によるアウトソーシング案件の獲得に努めたほか、官公庁関連業務の受託などもあり、売上高は19億46百万円（前年同期比4.1%増）となりました。損益面では、不採算案件の見直しや固定経費の削減に努めたことなどにより、営業利益は50百万円（前年同期比42.0%増）となりました。

## (その他)

情報システム事業が堅調に推移し、また子会社における封入機の売上増などもあり、売上高は15億1百万円（前年同期比19.0%増）、営業利益は62百万円（前年同期比625.3%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億69百万円増加して200億83百万円となりました。これは主に、増収に伴い受取手形及び売掛金や電子記録債権が増加したことなどによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ18百万円減少して82億38百万円となりました。これは主に、賞与引当金が増加した一方で、有利子負債が減少したことなどによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ2億88百万円増加して118億44百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

なお、自己資本比率は同0.7ポイント上昇して58.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年8月21日公表の「平成27年1月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、今後の需要動向が不透明であることから、平成26年3月14日に公表いたしました予想数値を据え置いております。

なお、実際の業績につきましては、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,302	3,291
受取手形及び売掛金	3,245	3,524
電子記録債権	354	463
商品及び製品	452	472
仕掛品	241	273
原材料及び貯蔵品	422	408
その他	1,360	1,322
貸倒引当金	△13	△8
流動資産合計	9,366	9,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,719	1,635
機械装置及び運搬具(純額)	1,900	1,950
土地	4,303	4,243
その他(純額)	362	428
有形固定資産合計	8,286	8,257
無形固定資産		
その他	56	80
無形固定資産合計	56	80
投資その他の資産		
投資有価証券	1,362	1,400
その他	768	615
貸倒引当金	△26	△19
投資その他の資産合計	2,104	1,996
固定資産合計	10,447	10,335
資産合計	19,813	20,083

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,051	3,002
短期借入金	1,000	830
1年内返済予定の長期借入金	536	568
未払法人税等	42	122
賞与引当金	295	498
その他	1,102	1,313
流動負債合計	6,028	6,336
固定負債		
長期借入金	954	706
退職給付引当金	216	257
役員退職慰労引当金	410	411
資産除去債務	94	90
その他	553	436
固定負債合計	2,228	1,902
負債合計	8,257	8,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	1,363	1,363
利益剰余金	8,668	8,937
自己株式	△25	△25
株主資本合計	11,203	11,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337	348
その他の包括利益累計額合計	337	348
少数株主持分	15	23
純資産合計	11,556	11,844
負債純資産合計	19,813	20,083

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)
売上高	16,392	17,044
売上原価	13,037	13,614
売上総利益	3,354	3,429
販売費及び一般管理費	3,090	3,046
営業利益	264	383
営業外収益		
受取利息	6	1
受取配当金	21	21
売電収益	-	2
その他	70	89
営業外収益合計	98	115
営業外費用		
支払利息	21	14
売電費用	-	2
その他	12	4
営業外費用合計	34	20
経常利益	328	477
特別利益		
固定資産売却益	0	20
投資有価証券売却益	61	0
移転補償金	-	36
特別利益合計	61	57
特別損失		
固定資産売却損	0	22
固定資産除却損	4	3
投資有価証券売却損	13	-
特別損失合計	18	26
税金等調整前四半期純利益	371	508
法人税、住民税及び事業税	43	119
法人税等調整額	51	69
法人税等合計	95	189
少数株主損益調整前四半期純利益	276	319
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	7
四半期純利益	277	311



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	276	319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94	11
繰延ヘッジ損益	△1	-
その他の包括利益合計	93	11
四半期包括利益	370	330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	371	323
少数株主に係る四半期包括利益	△1	7

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年2月1日至平成25年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	封筒事業	メーリング サービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,261	1,869	15,131	1,261	16,392	—	16,392
セグメント間の内部売上高 又は振替高	55	0	55	82	138	△138	—
計	13,317	1,869	15,186	1,344	16,531	△138	16,392
セグメント利益	215	35	251	8	260	3	264

(注)1 その他には、以下の事業が含まれております。

コンピュータ及び周辺機器類の販売、ソフトウェアの開発  
医療機関用印刷物の製造販売及び医療機関用諸物品の販売  
不織布製の封筒・造園資材等の製造販売並びに機械部品等の輸出入  
機械器具の自動制御装置及び電子回路の設計製造販売

- 2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年2月1日至平成26年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	封筒事業	メーリング サービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,596	1,946	15,542	1,501	17,044	—	17,044
セグメント間の内部売上高 又は振替高	55	0	56	93	149	△149	—
計	13,652	1,946	15,598	1,595	17,194	△149	17,044
セグメント利益	270	50	321	62	384	△0	383

(注)1 その他には、以下の事業が含まれております。

コンピュータ及び周辺機器類の販売、ソフトウェアの開発  
医療機関用印刷物の製造販売及び医療機関用諸物品の販売  
不織布製の封筒・造園資材等の製造販売並びに機械部品等の輸出入  
機械器具の自動制御装置及び電子回路の設計製造販売

- 2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。